

【2022 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等	
高齢者福祉		(社) 必修 (理.作.精.発.福.人) 選択	2	(理.作.社.精.発) 2.3 (福.人) 2	前期	
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー		
梅沢 佳裕	B310	y.umezawa		水曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p><目的>ソーシャルワーカーとして、高齢者を支援するために必要となる老人福祉制度・介護保険制度等の知識や技術を身につけ、今日の高齢者福祉分野における諸課題を理解することを目標とする。</p> <p><概要>高齢者の生活実態とそれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要（高齢者虐待や地域移行、就労の実態）、さらに高齢者福祉制度の発展過程のほか、高齢者虐待分野における相談援助に必要な介護保険制度や高齢者の福祉・介護に係る他の法制度について、同時双方向型授業を通じて教科書・添付資料をもとに学習し、その後フィードバックを行い本講の要点となる内容の理解を深める。</p>					
授業形式・方法	<input type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習)	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技	<input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> デイスクッション・ディベート <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク		
学習上の助言	高齢者福祉をしっかりと理解するためには、事前に教科書を精読し、講義の前週に配布する予習復習プリントに沿って、専門用語や内容について下調べを行ったうえで講義を受けることが望ましい。					
教科書	最新 社会福祉士養成講座 2 高齢者福祉/編：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟/中央法規出版					
参考書	特になし。					
外部教材	特になし。					
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針			
①	高齢者の生活実態について、社会情勢等との関連から説明できる。		HSU(1)、WP(1)、WP(2)			
②	高齢者福祉の歴史と理念について説明できる。		HSU(1)、WP(1)、WP(2)			
③	介護保険制度の概要について説明できる。		WP(1)、WP(2)			
④	高齢者に対する関連諸制度について説明できる。		WP(1)、WP(2)			
⑤	高齢者支援におけるソーシャルワーク専門職の役割について説明できる。		WP(1)、WP(2)			
授 業 計 画						
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)			
1	オリエンテーション (本科目の意義、受講時の約束、講義の進め方、成績評価、他) を行う。	同時双方向型授業	シラバスを読んで全体像を把握してくる。 4			
2	高齢者と少子高齢社会について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
3	高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会環境について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
4	高齢者福祉の歴史と理念について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
5	介護保険制度の概要①について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
6	介護保険制度の概要②について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
7	地域支援事業について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
8	介護保険サービスの体系①について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
9	介護保険サービスの体系②について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
10	高齢者に対する関連諸制度① (老人福祉法) について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
11	高齢者に対する関連諸制度② (高齢者医療確保法) について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
12	高齢者に対する関連諸制度③ (高齢者虐待防止法など) について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
13	高齢者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
14	高齢者と家族等に対する支援の実際①について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
15	高齢者と家族等に対する支援の実際②について学習する。	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。 4			
試	定期試験を実施する。 達成度評価・評価のポイントを参照する。					

【2022 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		70	0	0	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	10	60
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	10	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	5	5
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標		評価の実施方法と注意点				
試験	①	✓	期末試験を実施する。期末試験では、①～⑤について、知識の観点から正誤を判断する問題を出題する。出題方法として、○×式、並びに記述式の問題を出題する。なお、記述式問題では、①～⑤に関する達成度も総合的に判断できるような出題を行う。			試験の答案用紙は返却しないが、模範解答及び全体の得点分布等の評価結果を公表する。なお、希望者には採点した結果を解説する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	授業終了時に記載してもらおう Teams へ授業毎に授業で理解できたこと等のリアクションフォームを提出してもらい評価する。			前回のリアクションフォームを参考に振り返りを実施する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員							
教員の実務経験		梅沢佳裕：ソーシャルワーカーとして7年の実務経験。					
実践的授業の内容		授業では教科書に記載されている一般的事項を教えつつ、社会福祉士としての教員自身の実例を示し、その実践知と教科書に記載されている理論知を比較しながら学習する。					
そ の 他		*Teams を使用した同時双方向型授業を行う。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 *今後の新型コロナウイルス感染症の状況など、社会情勢によって再度シラバスの変更があり得る。					